



記者発表資料

「宮崎海岸サポーターズ 身近な海岸をもっと楽しもう！」の
第2回を開催します。
今回は、「砂浜あそび編」です。

国土交通省と宮崎県は、宮崎海岸（宮崎港北端～一ツ瀬川河口間）の侵食対策^{*1}を、
宮崎海岸市民談義所^{*2}で意見交換するなど、市民の皆さんとともに進めています。

事業に着手後、一部の区間では砂浜が回復し、植物が広がったり、神事が行われたり
するなど、徐々に活気づいてきています。そんな「いま」の宮崎海岸や砂浜のことを、
もっとたくさんの方に感じ、知り、考えてもらいます。

第2回目の今回は、砂浜あそびを楽しみながら身近な砂浜の恵みを感じ、学ぼうとい
う企画です。お子様からご年配の方まで、どなたでもご参加いただけます。

【第2回宮崎海岸サポーターズ 身近な海岸をもっと楽しもう！】※詳細は別添のチラシ参照

○日 時：令和2年2月23日(日)9:30～12:15（9時受付開始）

○集合場所：佐土原総合文化センター駐車場（宮崎市佐土原町下田島20527-4）

○開催場所：大炊田海岸の砂浜

○内容(予定)：海の宝さがしゲーム、砂浜の小さな生きもの調査、ビーチクリーンなど
※天候により内容・実施場所を変更する場合があります。

○参加申込：メール、FAX、電話による申込受付

*1「宮崎海岸の侵食対策」とは？

3つの柱からなるプロジェクトです。これまでに失われた宮崎海岸（宮崎港北端～一ツ瀬川河口間）の砂浜を
回復・維持するために、①養浜等を実施し、②突堤を整備します。また、砂丘が海岸に面しているため急激な侵
食の危険性がある区域（大炊田海岸の一部、住吉海岸の一部）においては、浜崖頂部高の低下を防ぐために、③
埋設護岸を整備します。

*2「宮崎海岸市民談議所」とは？

宮崎海岸をどの様に未来に引き継いでいくのか、みんなで考え、みんなで談義し、お互いに納得できる手段等
の事業の方向性を見出す場です。

報道機関の皆様へ

取材を希望される場合は、**2月20日(木) 17時** までに、下記の問い合わせ先まで、ご連絡願います。

発表記者クラブ

宮崎県政記者クラブ、宮崎市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

TEL 0985-24-8221(代表)

○副所長(河川担当)

岩崎 征弘

○海岸課長

東 和彦



第2回宮崎海岸サポーターズ

身近な海岸をもっと楽しもう!

～ 砂浜あそび編 ～

令和2年

2月23日(日)

9時30分～12時15分

(9時受付開始)

参加費：無料

定員：50名

(先着順・事前申し込み必要)

砂浜で楽しく体を動かして、
“いま”の宮崎海岸を
感じましょう!

砂浜を知ろう!



- ★砂浜の小さな生きもの調査
- ★砂浜クイズ

砂浜で遊ぼう!



- ★海の宝さがしゲーム
- ★みんなて砂浜アート

砂浜を守ろう!



- ★ビーチクリーン
- ★砂浜を守る取り組みの紹介

集合・解散場所

佐土原総合文化センター



宮崎海岸のホームページ

宮崎海岸事業

検索

お手持ちの携帯電話、スマートフォンから右のQRコードを読み取るとアクセスできます。(QRコードをクリックしてもアクセスできます)

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/sskondan/>



主催：宮崎海岸市民談義所 事務局 (国土交通省宮崎河川国道事務所・宮崎県)

共催：なぎさ・保安林に親しむ会 (海岸協力団体)

お申込み：西日本技術開発(株) 環境部 FAX:092-726-4880 メール: miyazakikaigan-supporters@wjec.co.jp

お問合せ：宮崎河川国道事務所海岸課 TEL:0985-24-8432

裏面をご覧ください

宮崎海岸サポーターズ 身近な海岸をもっと楽しもう!

宮崎海岸には多数のサーファーや釣り人が訪れます。また、アカウミガメの産卵地としても有名です。沖合に目をやると漁船が見えます。これらはすべて砂浜の恵みです。

ところが、海岸の侵食が全国的に問題となっています。宮崎海岸もその一つです。平成20年頃には、その前の約50年間で平均65mも砂浜が狭くなりました。放っておくとますます狭くなり、なくなってしまうかもしれません。

そこで、砂浜を護るためのプロジェクトが進行中です。このプロジェクトは、事業主体(行政)と様々な分野の専門家と宮崎海岸に関する市民の皆さんが一体となって取り組んでいるものです。砂浜の変化は複雑なので、みんなで効果を確かめながら少しずつ進めています。

プロジェクト開始後、まだまだ50年前にはかないませんが、一部の区間では砂浜が回復し、植物が広がったり、神事が行われたりと徐々に活気づいてきています。

そんな「いま」の宮崎海岸の砂浜について、皆さんと一緒に学び親しむ体験イベントとして、昨年「宮崎海岸サポーターズ」を開催しています。第2回目の今回は、砂浜あそびを楽しみながら身近な砂浜の恵みを感じ、学べる企画です。お子様からご年配の方まで、どなたでもご参加いただけます。

と き : 令和2年2月23日(日) 9:30~12:15 (9時受付開始)

集合・解散場所 : 佐土原総合文化センター駐車場 [宮崎市佐土原町下田島20527-4]

実施場所 : 大炊田海岸の砂浜

内容 : 海の宝さがしゲーム、砂浜の小さな生きもの調査、ビーチクリーンなど

※天候により内容・実施場所を変更する場合があります。

参加申込 : スマートフォンからは右記のQRコードを読み込み必要事項を記入の上、送信下さい。

PC・FAXからは下記申込フォームの必要事項を記入の上、送信下さい。もしくは直接お電話でも受け付けています。

西日本技術開発(株)環境部

メール: miyazakikaigan-supporters@wjec.co.jp

FAX: 092-726-4880 TEL:092-781-2625 (平日10:00~17:00)

お問い合わせ : 宮崎河川国道事務所海岸課 TEL: 0985-24-8432

QRコードからのお申込はコチラ

※QRコードリーダーによっては読み取れない場合があります



【PCからお申込みの場合】
メールアドレスまたはQRコードをクリックすると、申込窓口宛のメールが作成できます

※ 集合・解散場所から参加・体験場所へはバスで移動します。出発時間に遅れないようにお集まりください。

※ 歩きやすい靴・服装・軍手持参でご参加ください。また、防寒等の対策を各自でお願い致します。

※ 雨天決行です。雨天時は傘、長靴等を持参ください。

※ 荒天(高波浪、強風、強雨等)時は佐土原総合文化センターでの室内開催に変更になります。その場合は2月22日(土)18:00までに宮崎河川国道事務所ホームページでお知らせします。

※ 応募多数の場合は先着順(50名程度)で締め切らせていただきます。

※ メールでお申込みの場合、事務局からメールで受付完了の返信を致します。

メールが届かない場合は、迷惑メールボックスに入っていないかご確認の上、申込窓口にご連絡下さい。携帯メールの方は「@wjec.co.jp」ドメインからのメールが受信ができるよう、携帯電話の設定をお願い致します。(設定方法は各携帯電話会社サイトにてご確認下さい)

※ やむを得ずキャンセルされる場合は、2月21日(金)までにご連絡ください。

(QRコードをクリックしてもアクセスできます)

宮崎河川国道事務所HPはコチラ



参加申込みフォーム(小学生以下は保護者同伴)

※年齢記入にご協力をお願いします。

| | | | | |
|-------------------------|-------|----------------|----|-------|
| 代表者(中学生以上) または保護者氏名 | | | | (才) |
| 住所 | | | | |
| 連絡先 | TEL : | 緊急連絡先(携帯電話等) : | | |
| | FAX : | | | |
| 一緒に 参加する人 (氏名・年齢) | 氏名 | (才) | 氏名 | (才) |
| | 氏名 | (才) | 氏名 | (才) |
| | 氏名 | (才) | | 計 名 |

※申し込みにあたりご記入いただきました個人情報は本イベントの目的以外には使用いたしません

「砂浜を護るためのプロジェクト」について

「宮崎海岸の侵食対策」として3つの柱からなるプロジェクトを実行しています。これまでに失われた宮崎海岸(宮崎港北端~一ツ瀬川河口間)の砂浜を回復・維持するために、①養浜等を実施し、②突堤を整備しています。また、砂丘が海岸に面しているため急激な侵食の危険性がある区域(大炊田海岸の一部、住吉海岸の一部)においては、浜崖頂部高の低下を防ぐために、③埋設護岸を整備しています。

「市民の皆さんとの取り組み」について

宮崎海岸をどの様に未来に引き継いでいくのか、みんなで考え、みんなで談義し、お互いに納得できる手段等の事業の方向性を見出す場として、「宮崎海岸市民談義所」を開催しています。

